

実施概況資料

まごころアパート第1号
地域関係者向けウェブセミナー ～第1回～

主催：MIKAWAYA21株式会社
日時：2025年1月17日（金）11:00～12:30
プロジェクト：まごころアパート松葉台（横浜市神奈川区）
人生100年時代を支える住まい環境整備モデル事業に採択

ウェブセミナースピーカー



オンデザイン
パートナーズ
代表取締役
西田 司 氏
Nishida Tsukasa



MIKAWAYA21
代表取締役
青木 慶哉
Aoki Yoshiya



MIKAWAYA21
社外取締役
平川 健司
Hirakawa Kenji

Program 1 「まごころアパート」コンセプトの説明



まごころアパート：シニアの安心とワクワクを提供する住環境整備事業

「困りごと」はまごころサポートで解決。
ジューパーFOODのナレッジを投入するコミュニティキッチンでシニアに「ワクワク」を提供。



地域まもりあいネットワークのセンターコア（拠点）をつくる

料理をしにくる、働きにくる、散歩をしにくる、遊びにくる、世話しにくる、食事しにくる、相談しにくる、園芸しにくる。松葉台のみんなの場所。



WiFiセンシング 24時間365日の休みもありません。シニアと家族に安心感をお届け

WiFiセンシングのスマートプラグにはカメラやマイクはついていません。24時間365日の休みもありません。シニアとその家族に安心感をお届けます。

Program 2 「まごころアパート松葉台」オンラインルームツアー



「ミチニワ」は建物の間の余白であり、そこに住む人の暮らしの余白。日本の縁側空間のような外と内の間は人々のつながりのバッファーとして機能。



「ミチニワ」には、ひとりでもみんなでも、目的があっても、なくても、視線が交わり会話とコミュニケーションが生まれる工夫が施されています。



「見る・見られる」開口配置。窓そのものが居場所となる出窓。ミチニワにいる人がちょっと立ち止まれば、お喋りするのにもちょうどよい高さ。

本セミナーは新築棟の一室からライブ配信。前半はまごころアパートを構成する様々な要素について説明。後半は完成した新築棟の4戸と支援拠点、工事中の改修棟を移動しながらの「オンラインルームツアー」を実施。機能性やコミュニティアパートとしての工夫について説明。建築不動産、介護事業者を中心に57名の方にご参加いただきました。